

大阪府立泉南支援学校 令和7年度 第1回 学校運営協議会 記録

1 日 時 令和7年6月24日（火）10:00～12:00

2 場 所 大阪府立泉南支援学校 会議室

3 次 第

- (1) 開会 校長あいさつ
- (2) 学校運営協議会委員紹介
- (3) 事務局職員自己紹介
- (4) 会長・副会長について（以降司会は会長）

○報告

・令和6年度第3回学校運営協議会においてご提案いただいた欠席連絡等のICT化に関する現状について→年度初めに、児童、生徒の保護者にGoogle フォームの登録の協力をお願いし、出欠について6月よりGoogle フォームでの入力に取り組んでいる。

・令和8年度教科用図書選定について→委員会にて選定中。第2回の協議会にて報告。

なお、令和7年度の教科用図書については提示

・令和7年度高等部3年生徒進路先希望状況について

全生徒の希望先：企業就労（就労継続支援A型含む）22% 障がい福祉サービス75%、その他3%
今年も就労継続支援B型の障がい福祉サービス事業所が多い傾向にある。

○意見交換（*質問・意見→回答）

*企業就労とあるが仕事内容や雇用形態はどのようなになっているのか？

→バックヤードでの作業や、ドラッグストアでの品出し、店舗の清掃作業等がある。パートでの雇用が多いが、特例子会社での正社員採用もある。

・一概に正社員雇用がというのではなく、生徒の実態に応じ、慣れていくことで少しずつ時間を延ばして正社員になるということは生徒の負担を考慮してよいことだと考える。

*今後の進路先について

・大企業が多いが、中小企業にももっと障がいのある生徒を知ってもらうためにPTA新聞だけではなく進路に特化した広報をだして広く知ってもらうと良いのでは。

・就職するにあたり、パソコンでの表計算やタブレット端末の操作等が必要になってきていると考える。

そのような作業を身に付けることでプラスになるのでは。

・子どもたちにはICTを上手く活用していく中で、基本的なことを学び、そのうえで人と人が繋がりあえる交流での学び合いが大事だと考える。